

経尿道的ホルミニウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)を受けられる患者さんへ

様

	入院当日(手術前日)	手術当日		手術後1日目	手術後2日目～ 退院前日	退院日
		手術前	手術後			
	月 日()	月 日()		月 日()	月 日()	月 日()
目標	手術を受けられるように体調を整えることができる	リラックスして手術までの時間を過ごすことができる	・安静にベッドで過ごすことができる ・痛みを我慢せず知らせることができる	・歩行することができる ・尿に血尿がみられない	1日尿量: 1.5L～2Lを目安に水分を摂ることができる(水分制限が無い方)	
検査			・手術後、心電図モニター、血栓予防の機械を体に装着します(必要時、酸素吸入を行うこともあります)	・血液検査をします ・心電図モニター、血栓予防の機械を外します	適宜血液検査をします	
治療(処置)	・入院後、体温・血圧を測ります ・体重測定をします	朝の回診時に点滴の針を入れ、点滴を開始します	・点滴をします ・膀胱の洗浄を持続的に行うことがあります ・重りを使用し牽引を行うことがあります	・朝に抗生剤の点滴をし、点滴は日中に終了となります ・牽引は終了となります ・膀胱の洗浄は状況を見て医師の指示により終了となります	回診時、尿の状態をみて医師が尿の管を抜きます	
薬剤	・普段内服されている薬を入院時にお渡しください ・眠前に下剤を飲みます	・朝の内服薬は、看護師より説明させていただきます ・排便を促すために浣腸をします		回診終了後、朝の薬から再開となります(医師が指示した薬のみ再開となります)		
食事	・夕食まで食事が出ます ・夕食後から絶食です(水分可) ・就寝後(22時)より水分は摂らないでください	・手術前は食事・水分は摂れません	足が動くようになり、お腹の音が聞こえたら医師の指示で水分を飲みます	・回診後医師の指示があれば食事が開始となります ・朝食時間が遅くなるため軽食となります(パン、牛乳) ・昼から手術前と同じ食事となります	術後の経過は個人差があるため、患者さんの状態によっては目標通りに進まないこともあります その都度対応させていただきますのでご安心ください	
安静度	制限はありません		・手術後は翌日の朝の回診までベッド上で安静になります ・足が動き、お腹の音が聞こえたら医師の指示でベッドを45度まで上げることができます	回診後、医師の許可があれば、歩行できます		
清潔	自宅で入浴してきていない場合は、17時までにシャワー浴をお願いします			体を拭き着替えます		
説明その他	・同意書の確認をします(手術、抗凝固剤中止、麻酔)、 ・アレルギー問診表の確認をします ・T字帯(できればテープ式のオムツ)、和式寝衣各2枚ずつ持ってこられているか確認します	弾性ストッキング(血栓予防の靴下)を手術前に履きます(弾性ストッキングは病棟で用意させていただきます)	・初めて水分摂取するときは看護師が確認させていただきます ・お腹が張ったり、痛みがある時はナースコールでお知らせください	・手術後初めて歩行されるときは看護師が付き添います ・手術後に体を動かすことは回復を促しますので、歩く練習をしましょう ・尿の袋は下腹部よりも下になるようにしましょう ・尿に血が混ざっていればお知らせください	・尿の管が抜けた後、検尿コップで尿の量を量り、尿の色を確認し用紙に記入してください(初回の排尿は看護師に伝えてください) ・排尿時に痛みがあればお知らせください	・水分(1.5～2L)を摂ってください ・次回の予約票を退院時にお渡しし説明します ・退院後は以下の症状がみられた場合は、当院又はかかりつけ医を受診してください * 38度以上の発熱が持続している時 * 尿が出にくい時 * 血尿が出た時

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、お尋ねください主治医()看護師()薬剤師()

北播磨総合医療センター 泌尿器科

